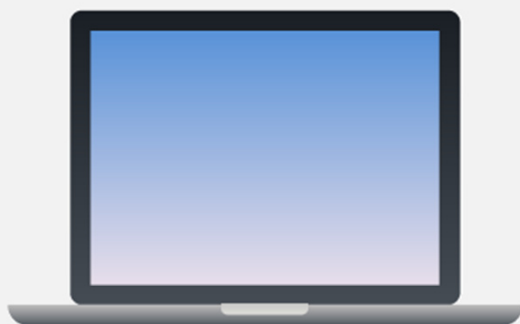


Wordで始めるWebマニュアル

～生成AIによるWebマニュアル検索もご提案～



HTML on Word



Docx to HTML

2025/10/08

アンテナハウス株式会社

額賀正彦

- 1 — アンテナハウス株式会社 会社概要
- 2 — HTML on Word/Docx to HTML とは
- 3 — Webマニュアルとは
- 4 — Wordを使ったマニュアル作成とは
- 5 — HTML on Word/Docx to HTMLの活用事例
- 6 — HTML on Word/Docx to HTMLの機能
- 7 — Word文書からWebマニュアル作成と自動組版
- 8 — 展望 [Webマニュアルの未来/生成AIによるWebマニュアル検索]

1. アンテナハウス株式会社 会社概要

設立：1984年（昭和59年）8月

資本金：4,000万円

東京都中央区東日本橋2丁目1番6号

東日本橋藤和ビル5階

URL：<https://www.antenna.co.jp/>

問合せ：sis@antenna.co.jp

都営浅草線：東日本橋駅（徒歩約1分）JR総武

本線：馬喰町駅（徒歩約4分）

事業内容

- ・ 構造化文書事業、PDF事業、文書変換事業



2. HTML on Word/ Docx to HTMLとは

□ HTMLを知らなくても、docx から簡単にHTMLを作成

独自開発の変換エンジン

変換エンジンはdocx ファイルを独自解析してHTMLに変換。MS-Wordがなくても使える。

多彩な変換オプション

MS-Wordが持つ文書編集機能を活用し、変換エンジンのオプション指定で多彩なHTML変換。

シンプルで余分なタグのないHTML

出力後の編集や管理、既存のWebページへの組み込みも容易。



HTML on Word

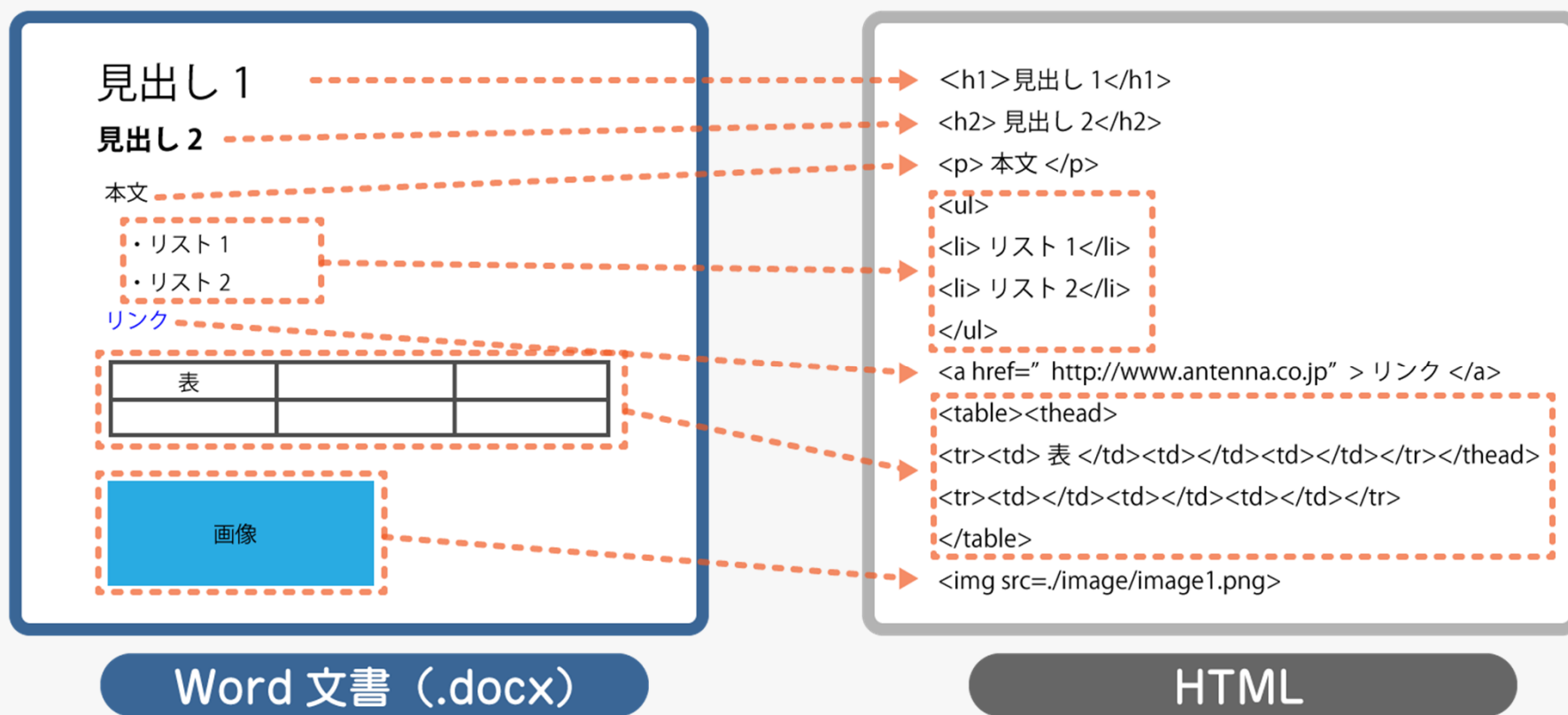


Docx to HTML



2. HTML on Word/ Docx to HTMLとは

WordのスタイルからHTMLタグへの変換イメージ



WordのスタイルからHTMLタグへの変換イメージ

2-2. 主な変換されるスタイルとタグ（一部）

Wordスタイル	htmlタグ
本文	<body>～</body>
見出し1～6（アウトライン レベル1～6）	<h1>～<h6> ※HTML5の場合、見出しごとに<section>を出力
見出し7～9（アウトライン レベル7～9）	<p class="l7">～<p class="l9">
段落（標準）	…
箇条書き	…
段落番号	…
画像	
表	<table><tbody><tr><td>…</td></tr></tbody></table>
表スタイルのオプション：タイトル行	<thead><tr><td>…</td></tr></thead>
表スタイルのオプション：最初の列	<tr><th>…</th><td>…</td>…</tr>
表のセル	<td>…<td>
ハイパーリンク	…

▶ [オンラインマニュアル第5章 変換仕様](https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/index-6.html#_Toc196237389) ⇒ https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/index-6.html#_Toc196237389

2-3. Wordだけでは実現できない機能を実現！

□ 独自の変換エンジンによりdocxファイルを解析してHTMLへ変換

□ OSDCの技術を活用

1. Wordで作成した索引を、弊社独自の解析プログラムでハイパーリンクに変換。
2. マニュアルには欠かせない「索引」にハイパーリンクを設定することで、目的の情報を素早く見つけることができます。
3. その他にも様々な機能が

Word 文書
Wordの“索引”はページ番号だけ...

HTML
HTML on Word は索引の挿入位置を解析してハイパーリンクに変換します！

マニュアルに欠かせない「索引」にハイパーリンクを付けられる

alt 属性, 55
aside, 63, 66
author, 50

alt 属性, 55
aside, 63, 66
author, 50

2-4 . HTML on Word/ Docx to HTML開発の経緯

◆草創期

- 作り慣れたWordファイルから手軽にWebマニュアルが作れないか
- MS-Officeは不要タグが膨大で使いにくい⇒そこで . . .
- **OSDC**のOOXMLの解析技術でDocxをHTMLへ変換
- デスクトップ製品「**HTML on Word**」の誕生



◆発展期

- コマンドラインインターフェイスで高評価
- 運用環境にLinuxサーバーの要望
- サーバー製品「**OSDC Docx2HTML版 (Docx to HTML)**」誕生



2-5. HTML on Word/ Docx to HTMLの違い

- デスクトップアプリ 「HTML on Word」
- MS-Wordのアドインソフト
- Wordファイルを編集しながらWebマニュアルを作る



- サーバーアプリ 「Docx to HTML」
- 変換環境にMS-Wordのライセンスは不要
- Windows不要、Linux環境でも動作
- 大量のDocxファイルをサーバーでHTMLへ一括変換

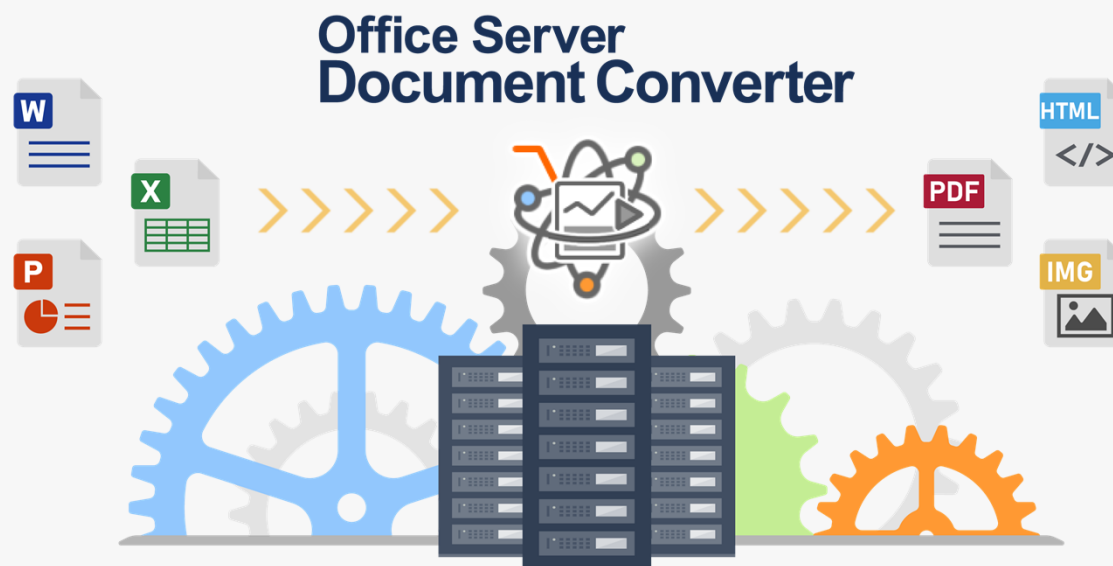


2- 6 .Docx to HTMLの動作環境と対応インターフェイス

	Windows版	Linux版
対象OS	Windows Server 2022/2024 Windows 11 Windows 10(64bit)	Linux(64bit) GCC 11 でビルド
インターフェイス		
C++	Microsoft Visual C++ 2022でビルド	GCC 11
.Net	.Net8 .NET Framework 4.8.x	.Net8
Java	Java 11 ※Java 17 / Java 21 で動作を確認	Java 11 ※Java 17 / Java 21 で動作を確認
コマンドライン	○	○
◆HTML on WordはWindows版のみ。インターフェイスもコマンドラインのみ。		

2-7. Office Server Document Converter (OSDC) とは

- MS-Officeを使わずにOffice文書をPDFや画像ファイルへ変換
- Office文書を独自の変換プログラムで解析
- サーバー上でPDFや画像へ高速変換

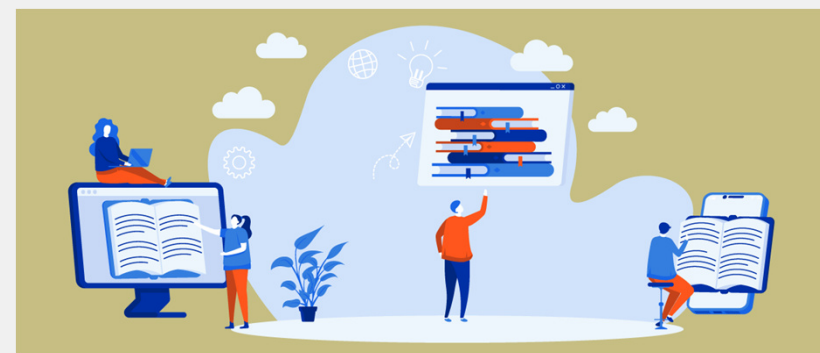


▶ [Office Server Document Converter](https://www.antenna.co.jp/sbc/) ⇒ <https://www.antenna.co.jp/sbc/>

3. Webマニュアルとは

□ Webマニュアルとは

1. 電子文書化された取扱説明書やマニュアルの中でも、Webブラウザで閲覧できる**HTML形式で記述されたマニュアル**
2. HTML形式のファイルにしてインターネットやイントラネットで公開することで、いつでもどこからでもWebブラウザでアクセスし、マニュアルを閲覧できるというメリットがある



3. Webマニュアルとは

□ Webマニュアルのメリット

取扱説明書や業務マニュアルを紙の冊子ではなく Webマニュアルにすることのメリット

1. 紙に印刷したり、輸送するためのコストがかからない
2. 端末とネットワーク接続環境があれば、いつでもどこでも閲覧可能
3. Webサーバー上に検索機能を実装することで、高度な検索が可能
4. ページを参照する時、ハイパーリンクを使ってすぐにページを移動
5. 画面サイズに応じて最適なレイアウトで表示が可能（レスポンシブ Webデザイン）

3. Webマニュアルとは

□ Webマニュアルのデメリット

1. マニュアルの制作に、HTMLやCSSなどのWeb制作の知識が必要
2. 公開するためのWebサーバーが必要
3. Webを閲覧するための端末が必要
4. インターネットに接続できる環境が必要
5. 印刷結果のレイアウトが残念

3. Webマニュアルとは

□ 他の電子マニュアルのフォーマットとの比較

フォーマット	Webマニュアル(HTML)との比較
PDF	レスポンシブなレイアウトに対応していない。PDFを表示するアプリケーション、またはWebブラウザが必要。 作成時に作成元のファイルからPDFに変換するアプリケーションが必要。
EPUB	主に電子書籍で使用するフォーマット。リフローが可能。 EPUBを表示できるリーダーアプリケーションが必要。 作成時に作成元のファイルからEPUBに変換するアプリケーションが必要。
Microsoft HTML Help (CHM)	対応環境がWindowsのみ。 レスポンシブなレイアウトに対応していない。
Microsoft Wordなどワープロ系アプリケーション形式	作成、閲覧に各アプリケーションが必要。レスポンシブなレイアウトに対応していない。
動画マニュアル	ファイルサイズが大きくなりやすい。制作に動画編集のスキル、動画編集ソフトが必要。ハイパーリンクや他のマルチメディアの埋め込みなどができない。

3. Webマニュアルとは

□ HTML形式とPDF形式のどちらが良い？ どちらも良い？

1. PDFは「同じレイアウトで閲覧できる」、「画面表示と印刷結果が同じ」、「電子メールやWebなどで手軽にやり取りができる」などの理由で浸透。
2. PDFは紙の冊子を模倣している、あるいは紙の冊子の印刷用データを想定した作り／レイアウトのため、スマホなど画面の小さな端末で見るには不向き。
3. スマホが普及している昨今では、表示する画面サイズによって最適化される、**レスポンシブなレイアウト**が可能なWebマニュアル（HTML形式）が注目。
4. **アクセシビリティ**の対応に差がある



4. Wordを使ったWebマニュアルの作成

□ Wordで原稿を作成するメリット

1. 専用アプリに比べて導入コストが低い
2. 使い慣れているため特殊なスキル不要
3. Wordには文書を作成するための便利な機能がある

4-2. Webマニュアル作成術

□ 文書を作成するための便利な機能

1. 見出し、アウトラインレベルの指定
2. アウトラインレベルを用いた自動目次作成
3. 箇条書き、番号付き段落の作成
4. ハイパーリンク、相互参照の作成
5. 文字色、太文字、斜体、アンダーライン、取り消し線などの文字の装飾
6. 表の作成
7. 画像の挿入、図形の作成
8. 数式の作成
9. 脚注、文末脚注の作成
10. 索引の作成

▶ [Word編集ガイドライン](https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/index-7.html#_Toc196237423) ⇒ https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/index-7.html#_Toc196237423

4-3. Word文書とHTMLの構造の違いによる変換時の留意事項

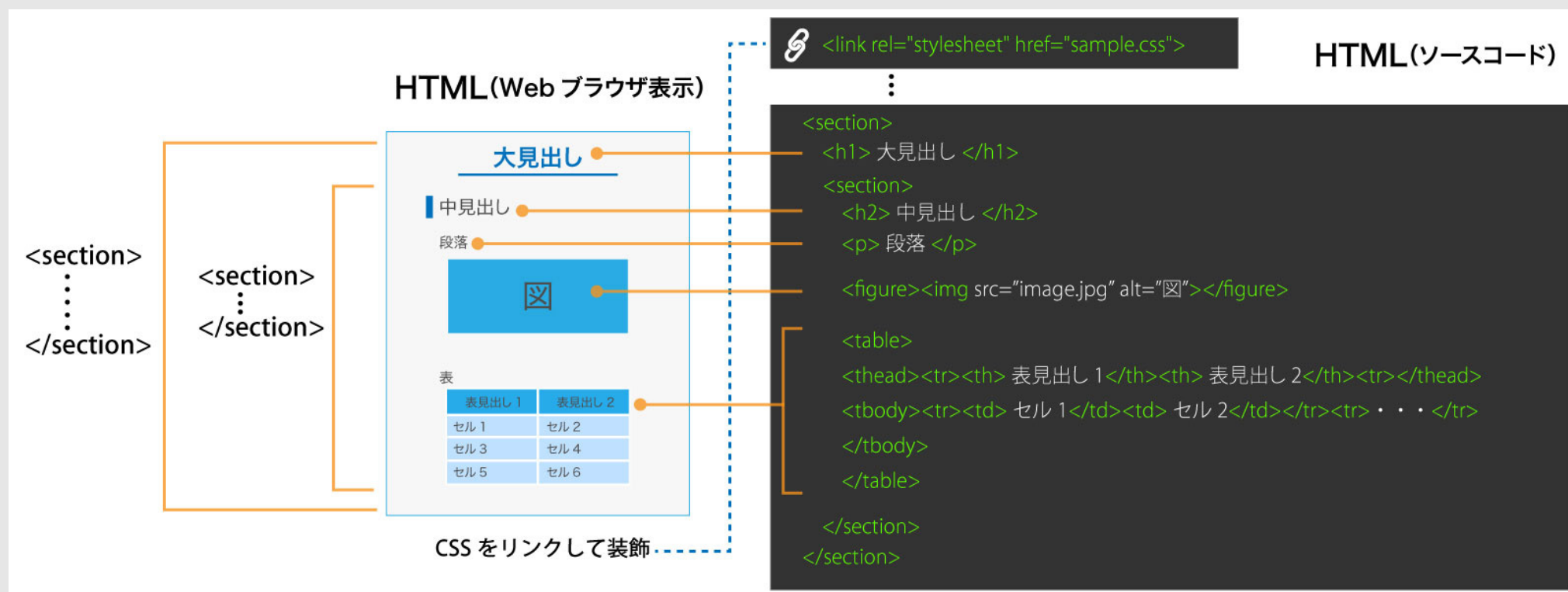
□ -コンテンツとスタイル分離原則について

1. HTMLでは、コンテンツとレイアウトを分離するのが基本原則
2. Wordはコンテンツとレイアウトが混然一体
 - 印刷を想定した文書ファイルのため、文書の内容とレイアウトや見た目などが分離されておらず、文字に対して直接装飾
 - Wordで保存したWebページ形式は、そのままでは使いものにならない
3. 変換時にWordのレイアウト指定を原則無視
 - Word上で指定されているスタイルをもとに独自の変換エンジンで解析し、構造的なHTMLに変換

▶ [Word編集ガイドライン](https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/index-7.html#_Toc196237423) ⇒ https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/index-7.html#_Toc196237423

4-3. Word文書とHTMLの構造の違いによる変換時の留意事項

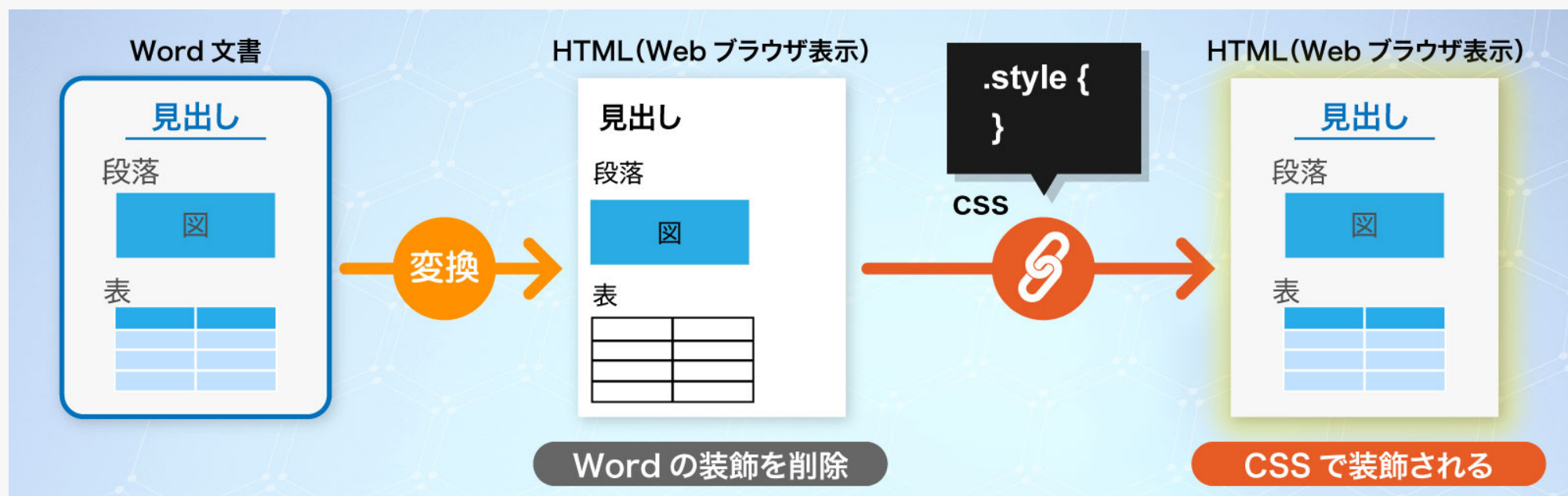
□ -構造的に記述したHTMLのイメージ（HTML5の例）-



- 構造的に記述したHTMLのイメージ（HTML5の例） -

4-3. Word文書とHTMLの構造の違いによる変換時の留意事項

- -Word上でのレイアウトや装飾は、HTMLに変換した場合に再現されない



- CSSファイルでレイアウトを指定

4-4. サンプルCSS同梱



サンプルCSSの適用イメージ

変換時に外部のCSS
ファイルを指定すること
で、Webページを自由
に装飾。

CSSを編集できる場合
はご自由にカスタマイ
ズして、オリジナルの
装飾。

サンプルCSSファイルは『HTML on Word』のインストール先の「CSS」フォルダ内

▶ [サンプルCSS](https://www.antenna.co.jp/xhw/function02.html#samplecss) ⇒ <https://www.antenna.co.jp/xhw/function02.html#samplecss>

5. Docx to HTML/HTML on Wordの活用事例

1. 製品マニュアル、サービスマニュアルなど社外向けマニュアル
2. 業務マニュアル、社内手続き、社内規定など社内業務書類
3. 特許出願用書類
4. 学術論文、技術レポートなど
5. 製品やサービス関連のWebページの内容、広報用資料など
6. 情報サービスなどで定例・定期的に更新する内容

5-2.Docx to HTMLの導入事例

航空業界の業務マニュアル用のXHTMLを
Microsoft Wordファイルから変換



ユーザー名： Yonder社 (<https://yonder.info/>)

製品の種類： Office Server Document Converter v9.0

ライセンスタイプ： Linux 64bit Docx2HTML出力版

運用開始時期： 2022年8月

5-3. Yonder社 について



- 本社所在地：スイス
- 業態：ドキュメンテーション・ソリューション・プロバイダー
- ルーツは航空業界
 - B2Bを中心に幅広く企業向けサービスを展開
- 提供するSaaS製品は
 - 顧客企業のコンテンツ管理・現場への適切な情報提供を支援

5-4. Docx to HTML導入による効果



- Yonder社ではDocx to HTMLを使ってWord文書をXHTMLに変換し、顧客が外部ツールを使わずにWord文書を直接インポートできるシステムを構築。
- 変換されたXHTMLはYonder社ウェブアプリに保存され、修正やリビジョン作成を通じて一元管理。
- インポートされた文書はiOS、Android、Windows対応の「Yonder Offline Reader」でも利用可能。
- Docx to HTMLの導入によりインポート時間が大幅に短縮され、顧客満足度と生産性が向上。

▶ 導入事例 ⇒ https://www.antenna.co.jp/system/jirei/osdc_yonder.html

5-5.特許庁申請用HTML (高度なWebページ作成)

□ 特許庁申請用HTML作成用オプション

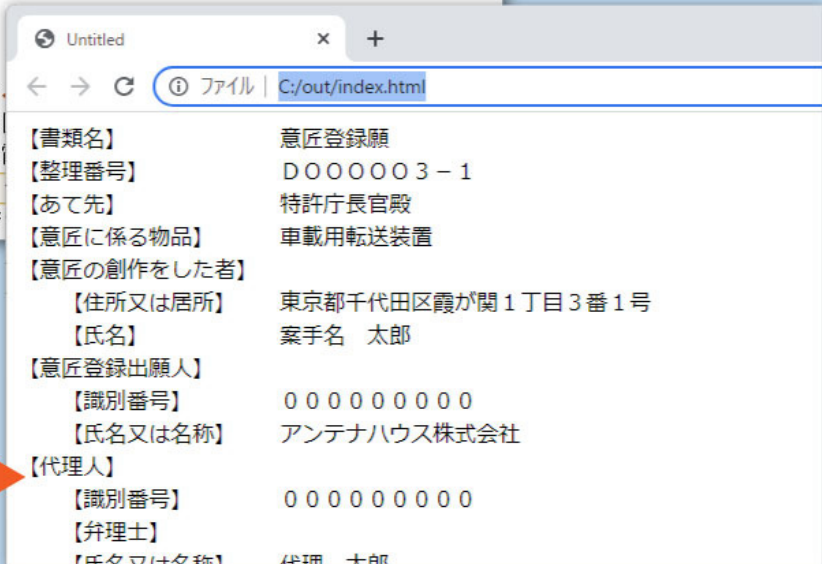
```

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4 <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
5 <title>Untitled</title>
6 </head>
7 <body>
8 【書類名】 意匠登録願
   【住所又は居所】 東京都千代田区
   登録出願人】 <br> 【識別番号】
   会社<br> 【代理人】 <br> 【識別番

```

HTML ソースコード

Web ブラウザで表示



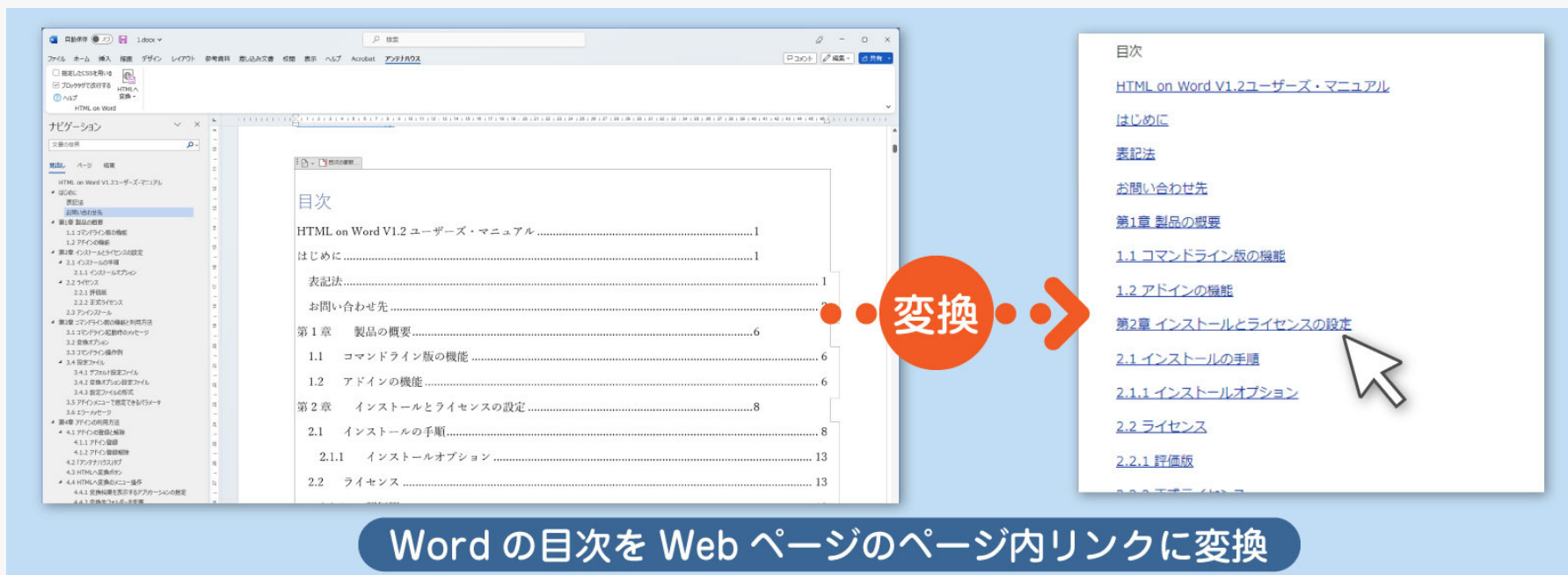
特許事務所の要望に応じてオプションを作成。

Wordで作成した特許庁への申請書類を『HTML on Word』を使って特許HTML形式に変換。

▶ [日本の特許庁HTML作成用オプション利用法](https://www.antenna.co.jp/xhw/tokkyo/) ⇒ <https://www.antenna.co.jp/xhw/tokkyo/>

6. HTML on Word/ Docx to HTMLの機能

6-1. Wordの目次をWebページの目次に変換

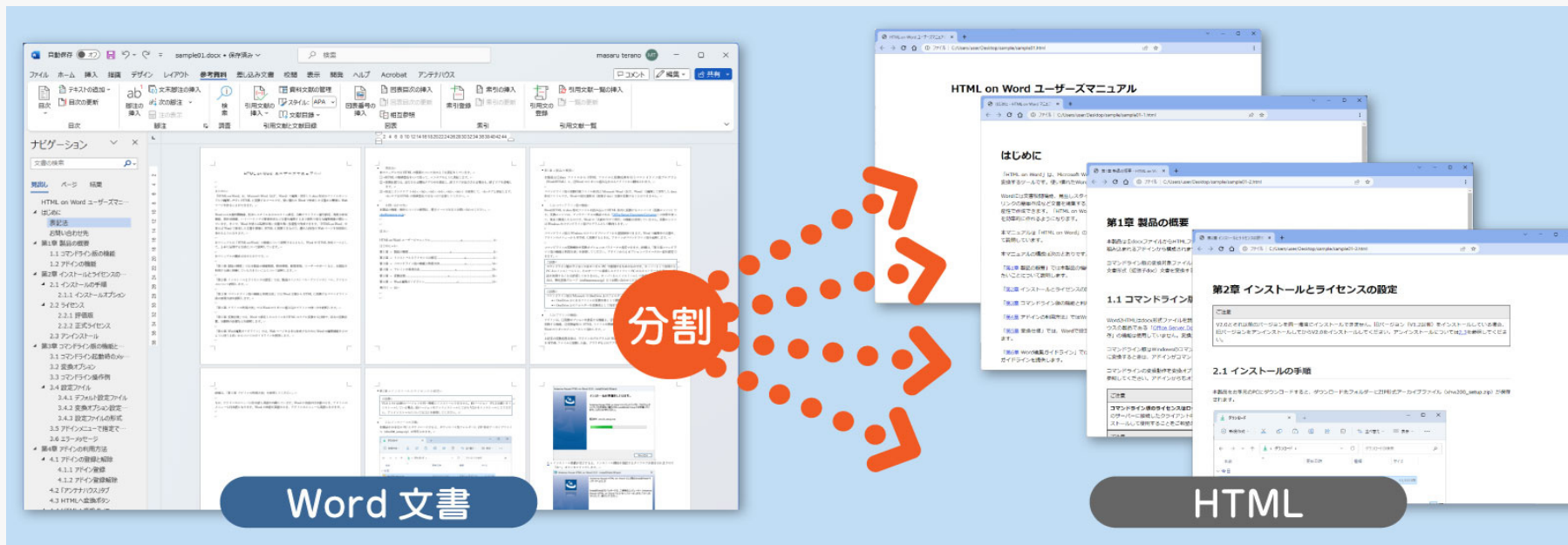


The image shows a Microsoft Word document on the left with a table of contents. A red arrow labeled '変換' (Convert) points to the right, where the resulting HTML web page is displayed. The HTML page shows the same table of contents with hyperlinks for each section.

Word の目次を Web ページのページ内リンクに変換

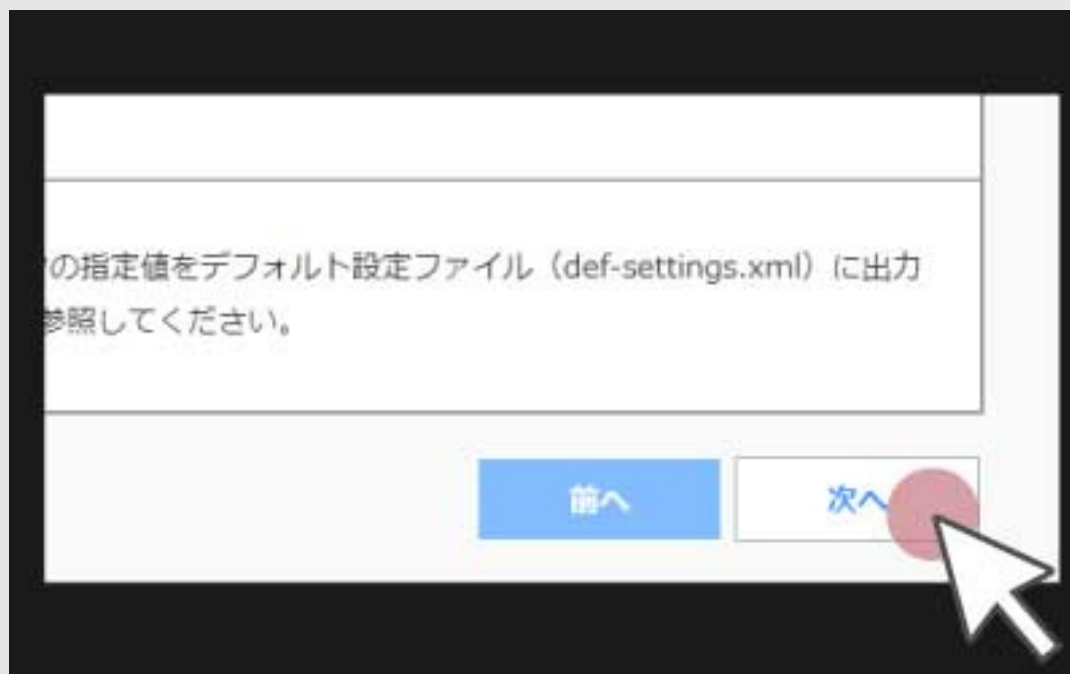
Word上で簡単に作成できる目次をHTMLのハイパーリンクに変換して出力。
ページを分割しても自動で正しくリンクします。

6-2. HTMLを分割出力



Word文書中の章や節など、指定したアウトラインレベル単位で分割してHTMLを出力。「-split」オプションでアウトラインレベルを指定。一つのWord文書を章や節（アウトラインレベル）ごとに分割できるので、ページ数の多いマニュアルもアクセスしやすいWebページ化。

6-3. ページナビゲーションも出力



HTMLを分割して出力する場合、「**-pagenavi**」オプションを指定することで、分割したHTMLのページを順番に移動できる「前へ／次へ」リンクを出力。

リンクは本文箇所の上と下部に出力します。出力するリンクは日本語、または英語を指定。

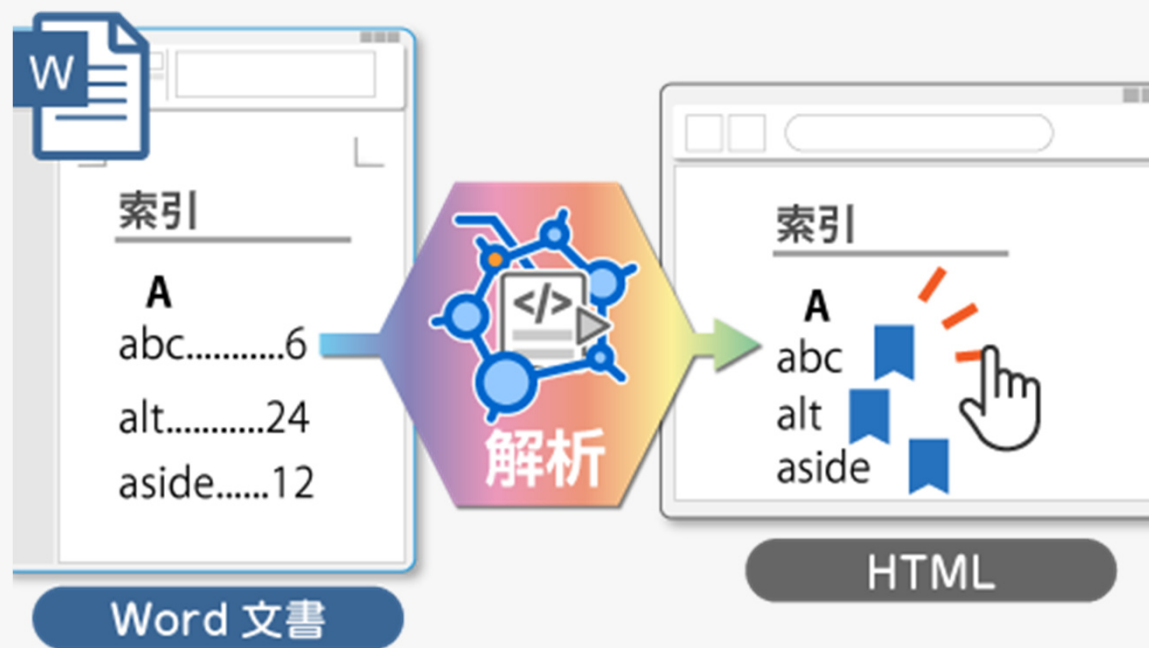
パラメータ／値	出力内容
-pagenavi ja	「前へ」 「次へ」
-pagenavi [ja 以外、または値なし]	「Prev」 「Next」

6-4. HTML on Wordの新機能（V3.0）

□ 索引にリンクを設定

Wordにもない機能を実現！

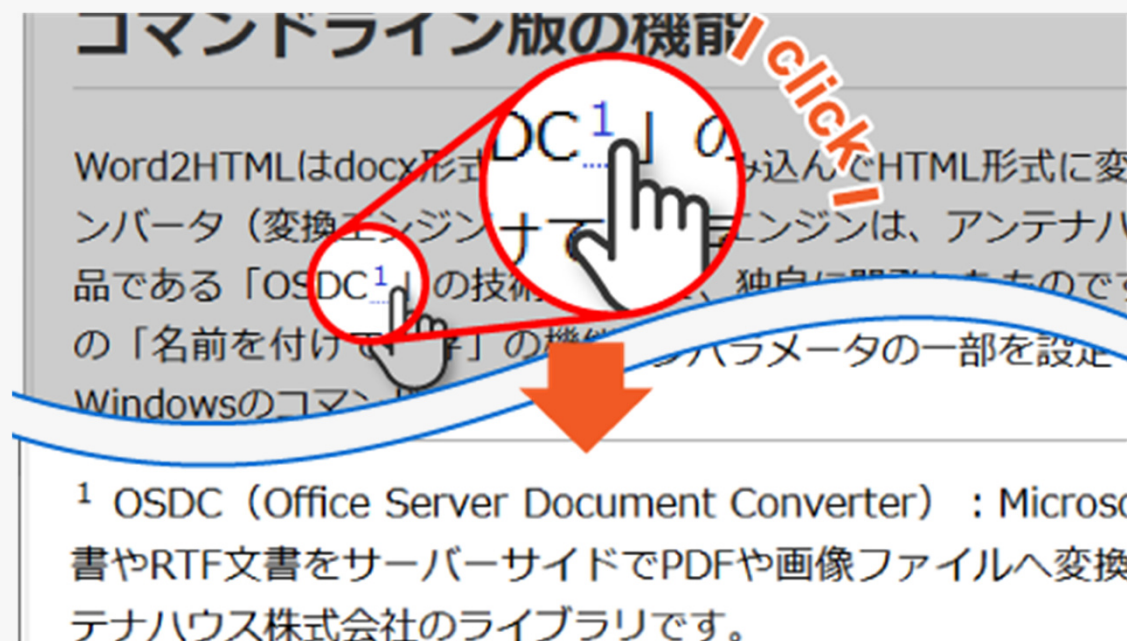
Microsoft Wordの機能では索引のテキストに対して、登録箇所へのリンクを設定できませんが、弊社**独自の解析処理**によって、**HTMLへ変換時にハイパーリンク**を設定して出力できるようになりました。



6-4. HTML on Wordの新機能 (V3.0)

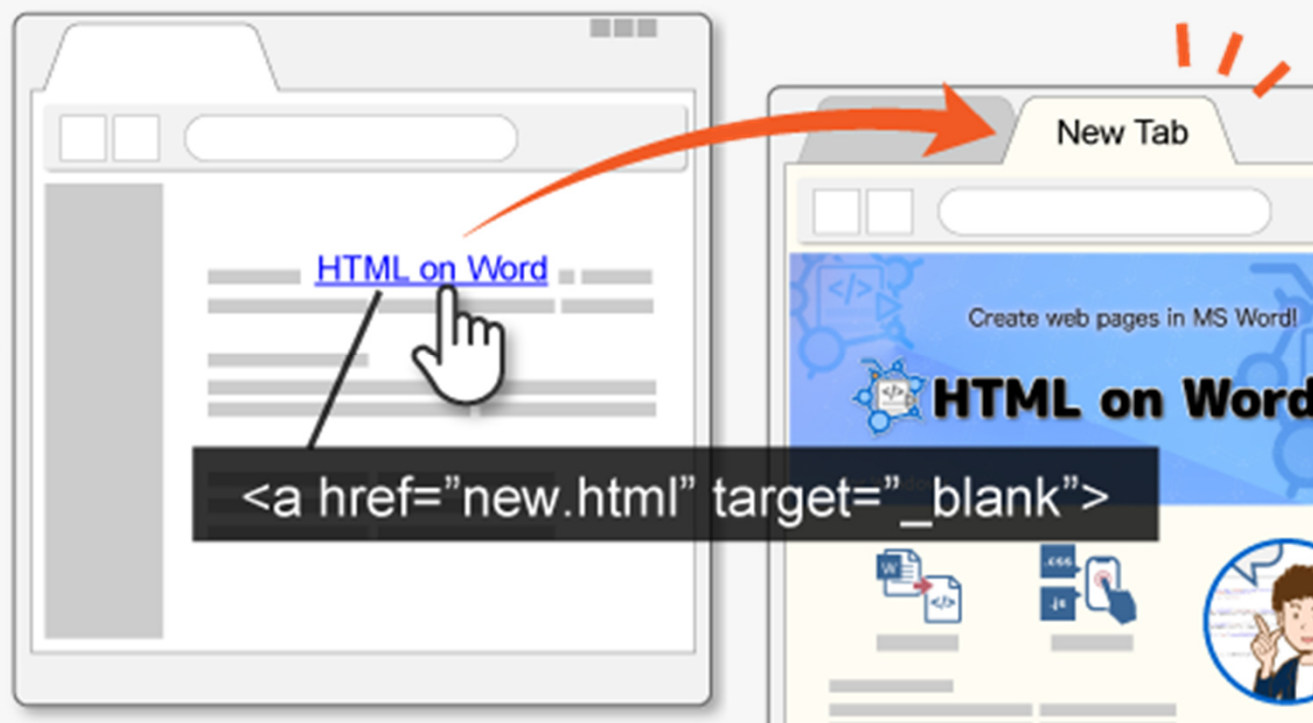
□ 脚注の出力に対応

Microsoft Word上で挿入した脚注の変換に対応。
オプションの設定で表示方法を指定できます。
文末脚注は以前より対応。



6-4. HTML on Wordの新機能 (V3.0)

□ リンクにターゲットの指定

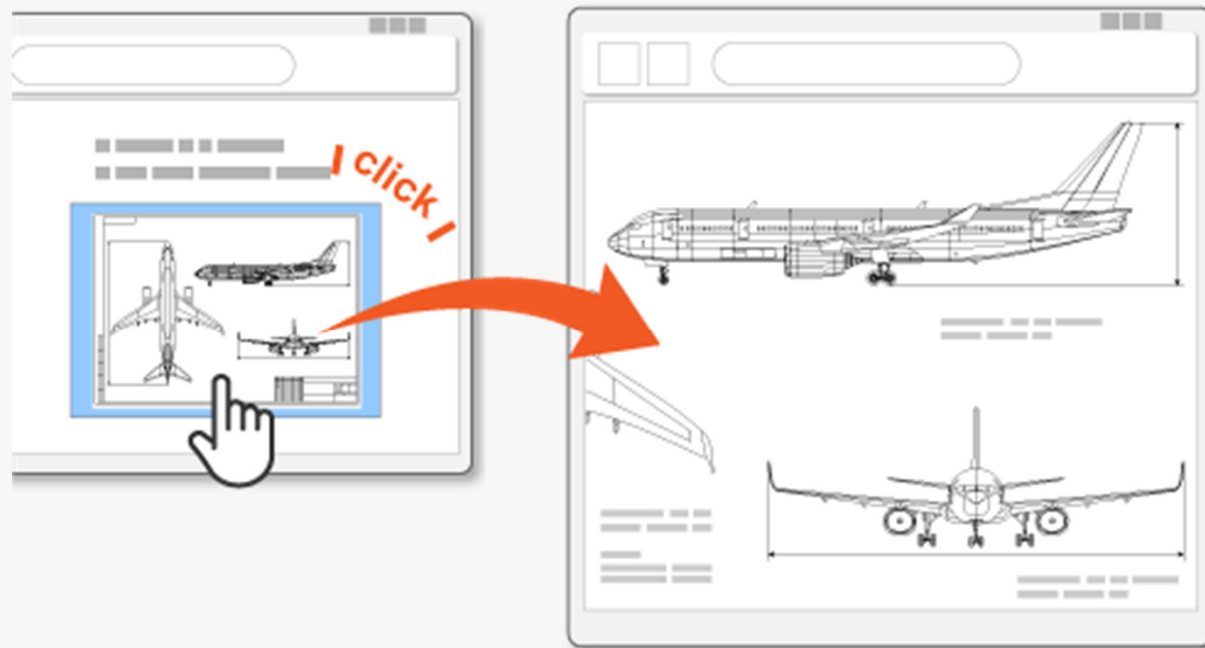


Microsoft Word上でハイパーリンクに対してターゲットフレームを指定して挿入した場合に、HTMLのハイパーリンクの「target」属性として出力できます。

6-4. HTML on Wordの新機能 (V3.0)

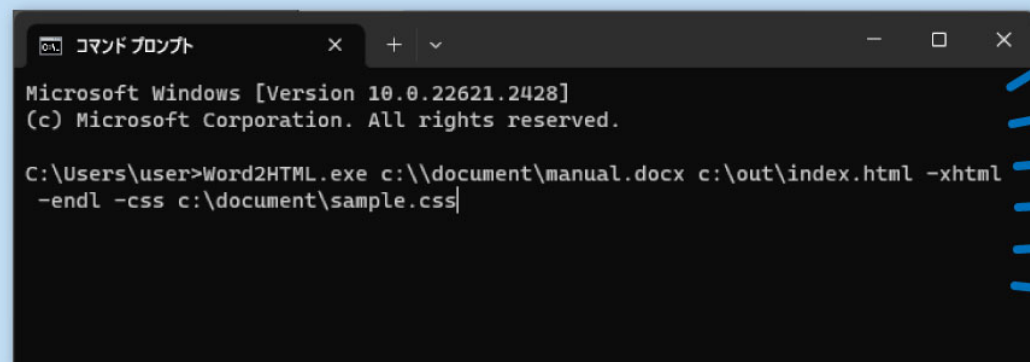
□ 画像のハイパーリンク

今までハイパーリンクの出力はテキストに設定した場合のみ対応していましたが、**画像に設定したハイパーリンクもHTMLに出力**できるようになりました。



6-5. コマンドラインプログラム

□ コマンドラインプログラム



```

Microsoft Windows [Version 10.0.22621.2428]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\user>Word2HTML.exe c:\document\manual.docx c:\out\index.html -xhtml
                    -endl -css c:\document\sample.css
    
```

CSS

javascript

xhtml

シフト JIS

viewport

改行コード

など、便利なオプション多数

docxを解析してHTMLに出力する変換プログラムは、コマンドラインから実行することができます。コマンドラインから色々なオプションを指定することで、より細かい変換設定をしてHTMLを出力できます。

▶ [コマンドオプション一覧](https://www.antenna.co.jp/xhw/function-cmd-opt.html#command-opt) ⇒ <https://www.antenna.co.jp/xhw/function-cmd-opt.html#command-opt>

6-6.変換オプション設定ファイル

□ -settings settings.xml

同じ設定による変換を繰り返す場合、毎回オプションを指定する代わりに、変換オプション設定ファイルを指定する。
変換オプションのパラメータ値を保存するファイル。

変換オプション設定ファイル例 (settings.xml)

```
<?xml version="1.0"?>
<word-to-html-settings>
  <enable-XHTML enable="true"/>
  <enable-endl enable="true"/>
  <enable-empty-paragraph enable="false"/>
  <enable-non-reference-id enable="false"/>
</word-to-html-settings>
```

6-7.高度なWebページ作成

□ 表の装飾「-tablestyle」オプション

HTMLへ変換」のボタンは、上部が「HTMLへ変換」コマンド、下部が「変換オプション」コマンドに分かれています。

HTMLへ変換

編集中の文書をHTMLに変換し、HTMLに関連付けたアプリケーションを起動して表示します。

指定したCSSを用いる
ブロックタグで改行する

ヘルプ

HTML on Word

レイアウト オプション ×

行内

文字列の折り返し

```
<h2><span class="number">4.3 </span><span id="_Toc132121486"></span>HTMLへ変換ボタン<br>「HTMLへ変換」のボタンは、上部が「HTMLへ変換」コマンド、下部が「変換オプション」の<br><p></p></section>
```

Word 上の画像配置が反映される

Wordの図の配置で指定したレイアウトオプションの種類によってタグにclass属性を付与して出力。その「class」を用いてスタイルを設定することで、Word上での画像の表示状態が反映される。

6-7.高度なWebページ作成

□ 表の装飾「-tablestyle」オプション

Word の表

変換

HTML の table (Web ブラウザ表示)

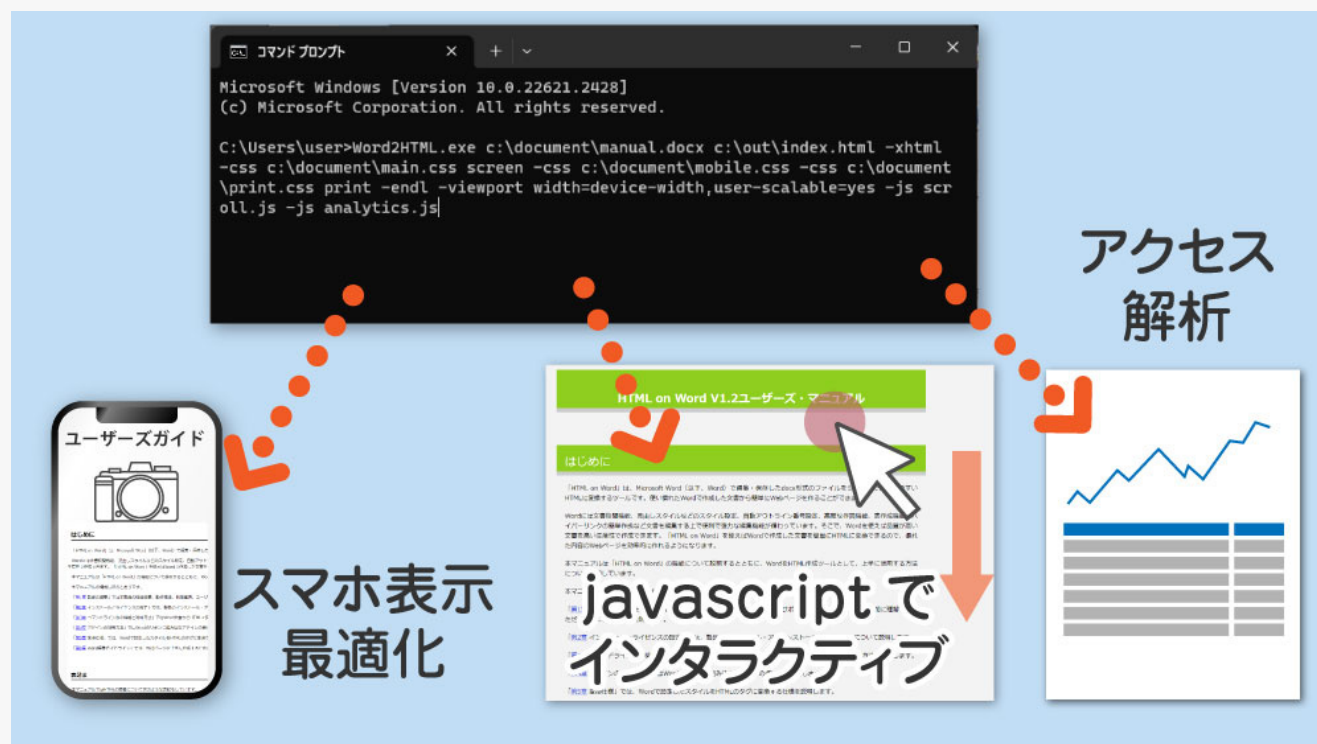
th1	th2	th3
table cell 01-1	table cell 01-2	table cell 01-3
table cell 02-1	table cell 02-2	table cell 02-3
table cell 03-1	table cell 03-2	table cell 03-4
table cell 04-1	table cell 04-2	table cell 04-3

th1	th2	th3
table cell 01-1	table cell 01-2	table cell 01-3
table cell 02-1	table cell 02-2	table cell 02-3
table cell 03-1	table cell 03-2	table cell 03-4
table cell 04-1	table cell 04-2	table cell 04-3

th1	th2	th3
table cell 01-1	table cell 01-2	table cell 01-3
table cell 02-1	table cell 02-2	table cell 02-3
table cell 03-1	table cell 03-2	table cell 03-4

「-tablestyle」オプションを指定することで、Word文書中の表や表のセルに指定されている、背景色や枠線の太さ・色・スタイル（一部のスタイルのみ対応）、表の幅を各HTMLタグのstyle属性で出力。

6-8.オプションの指定でスマホ対応、CSS、JavaScriptの指定



コマンドラインのオプション指定で、スマホなどの表示に最適なレスポンス対応をさせたり、JavaScriptの指定でインタラクティブな表示やユーザーインターフェイスを加えることができます。

6-8. オプションの指定でスマホ対応、CSS、JavaScriptの指定

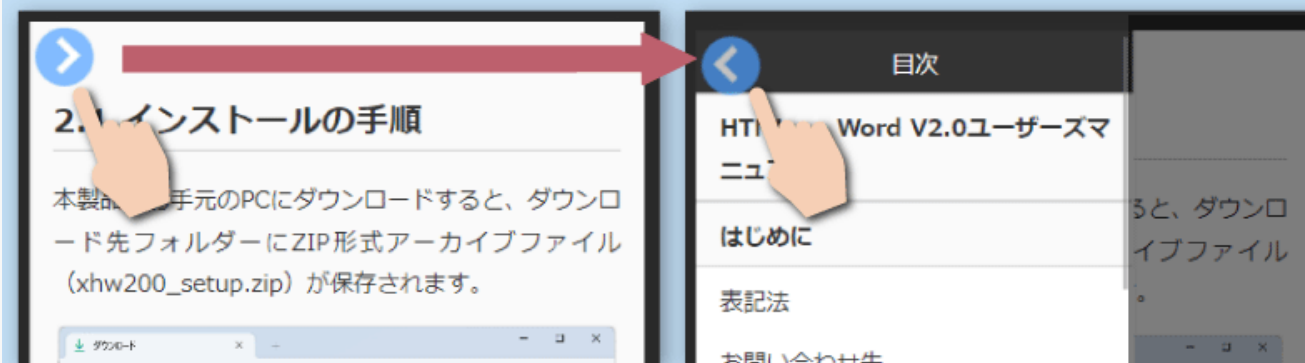
□ スマホ表示に便利な目次表示

```

15 </head>
16 <body>
17 <a id="mobile-side-btn" href="javascript:;"><span class="mobile-side-btn-icon"
   id="mobile-side-btn-icon"></span></a>
18 <nav class="toc-wrap">
19 <div id="toc">

```

スマホ用ボタンに利用できるタグ



スマホ用ボタンの実装例

▶ サンプルページ ⇒ <https://www.antenna.co.jp/xhw/sample.html>

スマホ表示時に目次の表示／非表示用のボタンが設置できるように、タグを出力。

ボタンの設置や動作にはjavascriptとcssが必要。サンプルページにボタンを設置したサンプルを用意。

6-8. オプションの指定で**スマホ対応**、CSS、JavaScriptの指定

□ レスポンシブ対応に便利なオプション：-viewport

レスポンシブデザインでスマホやタブレットでの表示も最適化可能

HTMLの<head>に次の形式のメタタグを出力します。

```
<meta name="viewport" content="contentに指定した内容">
```

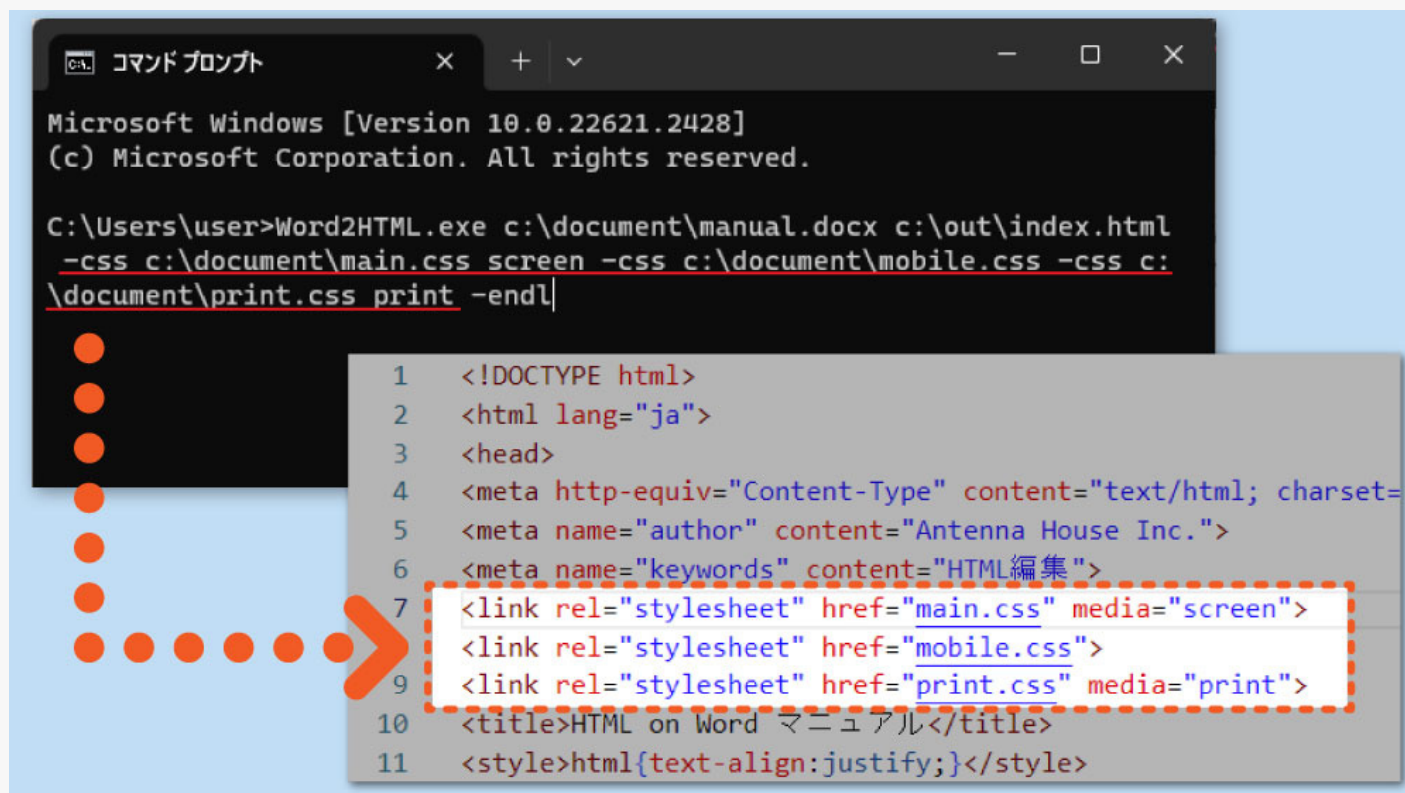
「viewport」を設定することで、スマホなどモバイル端末などでの表示状態を設定できます。

コマンドの例

```
Word2HTML.exe c:¥document¥manual.docx c:¥out¥index.html -viewport  
width=device-width,user-scalable=yes
```

6-8. オプションの指定でスマホ対応、CSS、JavaScriptの指定

□ CSSの指定



```

Microsoft Windows [Version 10.0.22621.2428]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\user>Word2HTML.exe c:\document\manual.docx c:\out\index.html
-css c:\document\main.css screen -css c:\document\mobile.css -css c:
\document\print.css print -endl
  
```

```

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja">
3 <head>
4 <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=
5 <meta name="author" content="Antenna House Inc.">
6 <meta name="keywords" content="HTML編集">
7 <link rel="stylesheet" href="main.css" media="screen">
8 <link rel="stylesheet" href="mobile.css">
9 <link rel="stylesheet" href="print.css" media="print">
10 <title>HTML on Word マニュアル</title>
11 <style>html{text-align:justify;}</style>
  
```

コマンドの例

-css cssfile [media]

-cssとCSSファイル
の組を複数記述する
ことで、複数のCSS
ファイルをリンク

6-8. オプションの指定でスマホ対応、CSS、JavaScriptの指定

□ JavaScriptの指定

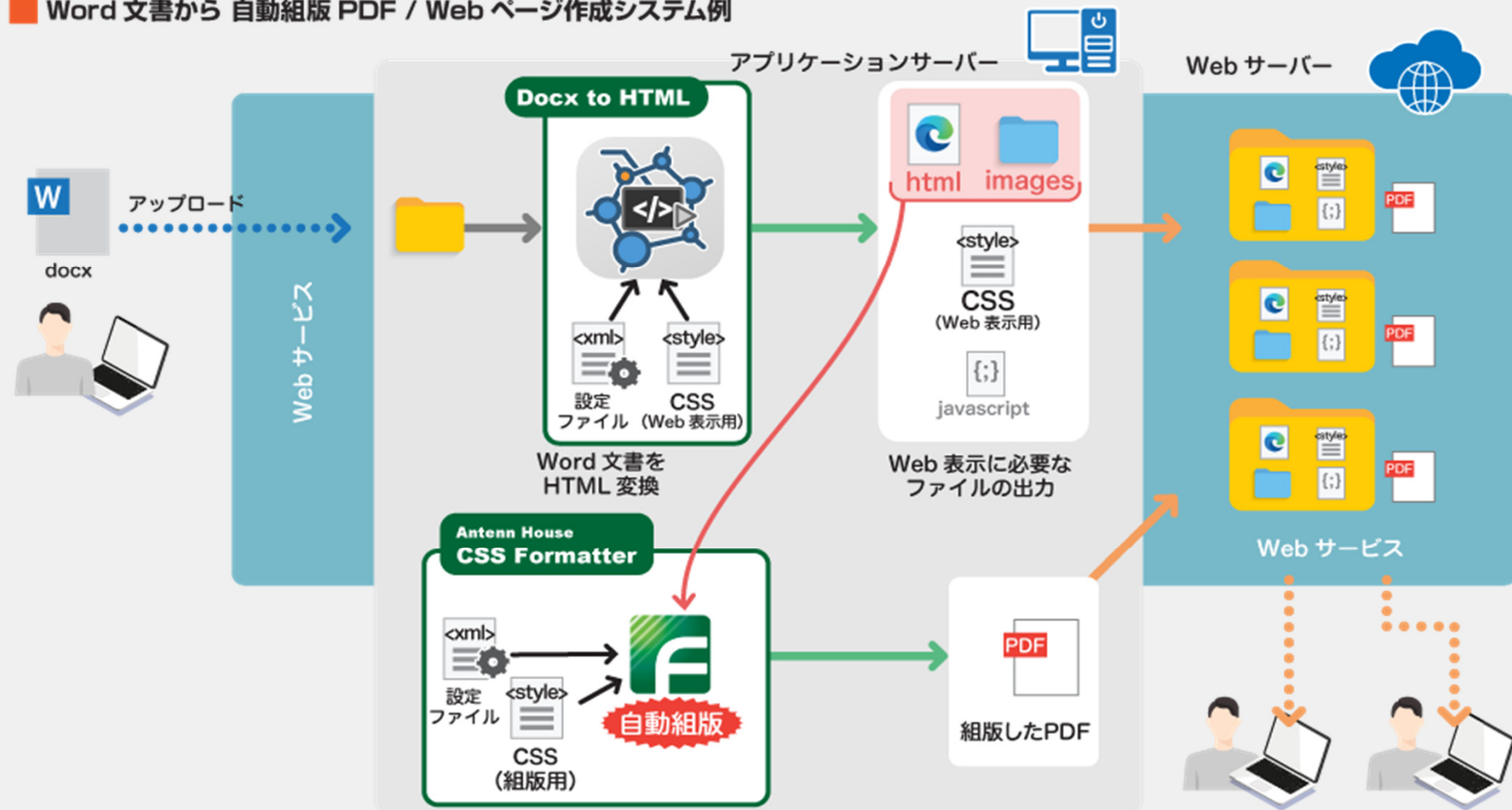
コマンドの例

```
Word2HTML.exe c:%document%manual.docx c:%out%index.html -js sample.js
```

- JavaScriptを記述したjsファイルを指定してHTMLから読み込み
- JavaScriptをリンクすることでパソコンやスマホでインタラクティブな表示や、操作を快適にするユーザーインターフェイスを実装
- JavaScriptを利用したアクセス解析を導入
- -jsとjsファイルのパスの組を複数記述することで、複数のjsファイルを指定

7. Word文書からWebマニュアル作成と自動組版

Word 文書から 自動組版 PDF / Web ページ作成システム例



7-2 . Antenna House Formatterとは



□ 25年目を迎える大容量・多言語データに最適な**自動組版エンジン**

□ **XSL-FO**を使った組版や**CSS**スタイルシートを使った**XML/HTML**を組版処理

□ 80以上の言語に対応。右から左への文章の記述や混在も可能

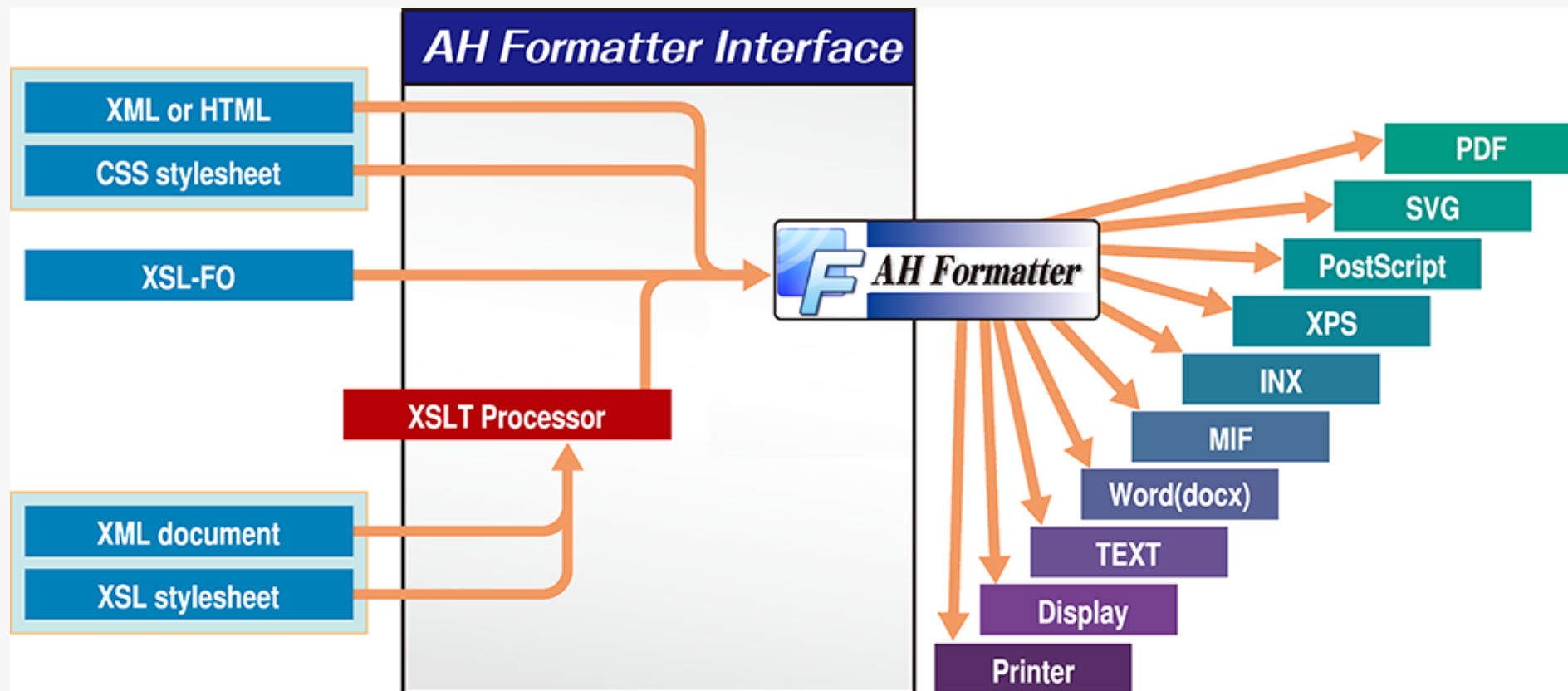
□ 40言語以上のハイフネーション機能を標準で内蔵

□ MathML,SVG,EMF,WMF,CGMに対応 ベクターでPDF中に描画するため画質の劣化がない

□ アクセシブルなタグ付きPDF(PDF/UA)、印刷用のPDF/X、長期保存PDF/AなどのPDF形式を出力

7-3. Antenna House Formatterの組版フロー

XSL-FOの組版フローとHTML+CSSの組版フロー





- **HTML on Word**
<https://www.antenna.co.jp/xhw/>
- **Docx to HTML**
<https://www.antenna.co.jp/sbc/dhc.html>
- **評価版のご案内**
HTML on Word: <https://www.antenna.co.jp/xhw/trial.html>
Docx to HTML: <https://www.antenna.co.jp/sbc/trial.html>
30日間無料でお試しいただけます。
- **問い合わせ先**
sis@antenna.co.jp

ユーザーの皆様の改善要望を機能向上に反映しています。

▶ [HTML on Word V3.0ユーザーズマニュアル](https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/) ⇒ <https://www.antenna.co.jp/xhw/help/ja/>

8.展望 [Webマニュアルの未来]

◆生成AI を利用してWebマニュアルを検索しよう (序章)

■ Word 文書から 自動組版 PDF / Web ページ作成システム例

